

前回は江戸時代の農村…上津屋村の人々の暮らし 3 回目でした。浜方の庄屋伊佐郷右衛門(29 歳)の天保 10 年(1839 年)の日記が残されていました。伊佐家、浜方、村の 1 年間にわたる、それぞれの行事があって、庄屋はそれを取り仕切っていたんです。右の写真は 1 月 15 日のとんど祭り(左義長)の写真です。家内安全、無病息災や五穀豊穡を祈願する各地で行われた行事です。今でもとり行われている所もあるようです。また、内里村の所で出てきたのですが、普段楽しみがない村人が集まって、朝まで飲んで話すという年 3 回の日待講もありましたし、家の方では七夕の井戸替えがありました。昭和 30 年代には水道が出来たのですが、それまでは井戸は貴重でした。井戸の上にとまっている水を取り替える作業を人を雇ってやったそうです。庄屋の役割は村をまとめるのにたくさんあってよく動かれたんでしょうね。



(とんど祭り…ネットから)

- ① 日時 2023 年 12 月 7 日(木)13 時 30 分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100 円

* 11 月は歴史を訪ねてがあるために講座はお休みにいたします

八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 07

5-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net 作られた

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。